



和歌山市・株式会社 TABIPPO 「地域活性化起業人」派遣に関する協定締結

和歌山市と株式会社 TABIPPO（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：清水 直哉^{しみず なおや} 以下、TABIPPO）は、総務省の地域活性化起業人制度（企業人材派遣制度）を活用し、「和歌山市地域活性化起業人に関する基本協定書」を令和7年3月25日（火）に締結しました。

本協定に基づき、TABIPPO は令和7年4月より「地域活性化起業人」として社員1名を和歌山市に派遣します。派遣社員は、一般社団法人和歌山市観光協会を地域が「稼ぐ」ことのできる観光を推進する中核組織として位置づけ、観光マネジメントやマーケティングを行い、地域とともに観光資源や立地環境を活かした国内外からの観光誘客を推進するための業務に従事します。

TABIPPO の自治体等との協定は本協定で2例目となります。TABIPPO は、地域資源を活かし、地元企業や住民と連携しながら、持続可能な成長を実現するための新たな挑戦をしていきます。また地域経済の発展に貢献できるよう、全力で取り組んでまいります。



（左） 株式会社 TABIPPO 清水社長



（右） 株式会社 TABIPPO 平野氏

1 協定内容

派遣期間：令和7年4月1日から（最大3年間）

業務内容：一般社団法人和歌山市観光協会を地域が「稼ぐ」ことのできる観光を推進する中核組織として位置づけ、観光マネジメントやマーケティングを行い、地域とともに観光資源や立地環境を活かした国内外からの観光誘客を推進するため、次に掲げる基本的事項の業務に従事するものとする。

- (1) 観光振興事業のマネジメントに関すること。
- (2) 和歌山市と観光協会の役割の見直しに関すること。
- (3) 観光協会の組織体制の見直し及び強化に関すること。
- (4) 観光協会の自主財源の確保に関すること。
- (5) 人材育成に関すること。
- (6) その他観光振興に関すること。

2 株式会社 TABIPPO 概要

株式会社 TABIPPO は「あたらしい旅」をつくる会社です。「旅で世界を、もっと素敵に。」という理念を実現するため、世界中を旅する 20-30 代のミレニアルズをターゲットとして、旅を軸とした事業を多角展開しています。働いているメンバーのほとんどが世界一周の旅を経験、創業者たちが世界一周の旅で出会ったことをきっかけとして 2010 年に団体として設立、2014 年に株式会社として法人化しました。観光局・自治体などのマーケティング活動を支援する以外にも、自社事業として、旅の総合 WEB メディア「TABIPPO.NET」、あたらしい旅の学校「POOL0」、学生向けの旅イベント「BackpackFESTA」などを運営。また、新時代のロールモデルとなる組織を目指し、管理をせずフラットで自律した人材が働く会社経営にも挑戦しています。過去には、観光庁が主催する「若者旅行を応援する取り組み表彰」にて、日本で初めて 2 度の奨励賞を受賞しました。

<URL><https://tabippo.net/>

3 派遣社員 概要

氏名：平野 嵐

役職：ディレクター

経歴：1993 年和歌山市生まれ。兵庫県立大学環境人間学部卒。大学在学時はフィリピン・セブ島への語学留学や世界一周のひとり旅を経験。2018 年に株式会社 TABIPPO に入社し、自治体・政府観光局・観光事業者のマーケティング支援を担当してきた。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

和歌山市 産業交流局 観光国際部 観光課 担当：谷・加古

TEL:073-435-1234 MAIL:kanko@city.wakayama.lg.jp

株式会社 TABIPPO メディア事業 担当：吉田

MAIL: contact@tabippo.net